

## ご家族に新型コロナウイルス感染が疑われる場合 家庭内でご注意いただきたいこと ～8つのポイント～

(一般社団法人日本環境感染学会とりまとめを一部改変) 令和2年3月1日版

### 部屋を分けましょう

- ◆ **個室にしましょう。** 食事や寝るときも別室としてください。
  - ・子どもがいる方、部屋数が少ない場合など、部屋を分けられない場合には、少なくとも2m以上の距離を保ったり、仕切りやカーテンなどを設置することをお薦めします。
  - ・寝るときは頭の位置を互い違いになるようにしましょう。
- ◆ **ご本人は極力部屋から出ないようにしましょう。**  
トイレ、バスルームなど共有スペースの利用は最小限にしましょう。

### 感染者のお世話はできるだけ限られた方で。

- ◆ 心臓、肺、腎臓に持病のある方、糖尿病の方、免疫の低下した方、妊婦の方などが感染者のお世話をするのは避けてください。

### マスクをつけましょう

- ◆ 使用したマスクは他の部屋に持ち出さないでください。
- ◆ マスクの表面には触れないようにしてください。マスクを外す際には、ゴムやひもをつまんで外しましょう。
- ◆ マスクを外した後は必ず石鹸で手を洗いましょう。  
(アルコール手指消毒剤でも可)

※マスクが汚れたときは、すぐに新しい清潔な乾燥マスクと交換。  
※マスクがないときなどに咳やくしゃみをする際は、ティッシュ等で口と鼻を覆う。

### こまめに手を洗いましょう

- ◆ こまめに石鹸で手を洗いましょう、アルコール消毒をしましょう。洗っていない手で目や鼻、口などを触らないようにしてください。

### 換気をしましょう

- ◆ 定期的に換気してください。共有スペースや他の部屋も窓を開け放しにするなど換気しましょう。

### 手で触れる共有部分を消毒しましょう

- ◆ **共用部分**（ドアの取っ手、ノブ、ベッド柵など）は、**薄めた市販の家庭用塩素系漂白剤で拭いた後、水拭き**しましょう。
  - ・物に付着したウイルスはしばらく生存します。
  - ・家庭用塩素系漂白剤は、主成分が次亜塩素酸ナトリウムであることを確認し、使用量の目安に従って薄めて使ってください（目安となる濃度は0.05%です（製品の濃度が6%の場合、水3Lに液を25mlです。））。
- ◆ **トイレや洗面所は、通常**の家庭用洗剤ですすぎ、**家庭用消毒剤**でこまめに消毒しましょう。
  - ・タオル、衣類、食器、箸・スプーンなどは、通常の洗濯や洗浄でかまいません。
  - ・感染者の使用したものを分けて洗う必要はありません。
- ◆ **洗浄前のものを共用しないようにしてください。**
  - ・特にタオルは、トイレ、洗面所、キッチンなどでは共用しないように注意しましょう。

### 汚れたリネン、衣服を洗濯しましょう

- ◆ 体液で汚れた衣服、リネンを取り扱う際は、手袋とマスクをつけ、一般的な家庭用洗剤で洗濯し完全に乾かしてください。
  - ・糞便からウイルスが検出されることがあります。

### ゴミは密閉して捨てましょう

- ◆ **鼻をかんだティッシュ**はすぐにビニール袋に入れ、**室外に出すときは密閉して捨ててください。**その後は直ちに石鹸で手を洗いましょう。

- **ご本人は外出を避けて下さい。**
- **ご家族、同居されている方も熱を測るなど、健康観察をし、不要不急の外出は避け、特に咳や発熱などの症状があるときには、職場などに行かないでください。**



訪問看護ステーション 新型コロナ自宅療養者対応

(基本原則)

原則、陽性発病者は、医療施設へ



極力訪問しない。電話対応が基本

それでも対応が必要な場合

滞在時間最短! 患者との接触は15分以内

PPE (N95マスクも) を惜しまない

玄関からレッドゾーン

感染リスク: 発病後10日間

無理をしない、させない。深追いしない。迷ったら退く。

科学的情報/知識の再確認!!



参考 オンラインセミナー「在宅ケアで求められる新型コロナの感染対策」資料(動画あり)

訪問看護ステーション 新型コロナ自宅療養者対応

観察ポイント

表情・外見

- 顔色が悪い
- 唇が紫色
- 様子がおかしい

意識障害等

- ぼんやりしている
- もうろうとしている
- 脈が乱れている

息苦しさ等

- 呼吸数20回/分以上
- 急に息苦しくなった
- 少し動くと息苦しい
- 胸の痛み
- 座らないと息ができない
- 肩で息をしている
- ゼーゼーし始めた(2時間以内)

異常があったり、迷ったら、保健所・かかりつけ医へ

訪問看護ステーション 新型コロナ自宅療養者対応

(実践編)

- ・自事業所の対応可否判断。無理をしない!
- ・保健所・かかりつけ医等との連携。(薬・食事・ゴミ出し等の手配も考慮)
- ・できる限り訪問しない。電話対応優先。
- ・同居家族への注意
- ・参考資料: 厚生労働省 家庭内でご注意いただきたいこと~8つのポイント



I. 訪問調整

- ・担当看護師決定 → 事務所へ入らず、非接触の交流(電話・メール・SNS等)
- ・電話対応可否判断

II. 訪問時の注意

**1. 訪問前**

- 換気
- マスク
- 体温・SpO<sub>2</sub>・血圧測定

**2. 玄関前**

- ・PPE着用(手袋は2枚着用)
- ・屋内に物品を持ち込まない。
- ・聴診器・血圧計も不要!

**3. 訪問時**

- 玄関からレッドゾーン
- 換気徹底
- 玄関を開けて数分後に入る
- 手ぶら訪問 接触15分以内 過剰看護
- 問+視診が基本
- メモより記憶
- パルスオキシメーターは患者に1つ(共有なら透明ビニルに入れて使用)
- 空気の流れに留意 ※介護者の背中側から風!!
- ※マスク&グローブ(2枚目)は外して即ごみ袋へ

訪問看護ステーション 新型コロナ自宅療養者対応

(準備編)

**I. 感染防護教育・備蓄**

- 在庫管理
- 感染対策再教育・確認
- 装着順に重ねて備蓄

**III. 勤務体制**

- Web会議
- 直行直帰
- 検温後出勤+記録

**IV. 利用者対応**

- 事前検温&体調連絡
- マスク・手洗い消毒の徹底依頼
- 感染対策教育
- 感染が疑われる場合 利用者に陽性が出た場合の対応説明

**II. 事業所環境整備**

- 換気徹底
- 人が集まらないよう配置替え
- 触れるところは消毒

**V. 他職種連携**

- 事業停止時<看-看>連携
- 感染症専門家/相談先確保
- 酸素業者との連携
- 医師の対応可否確認
- <看⇒介>感染対策教育

科学的根拠がないものも含まれますので、ご了承ください。ご意見・ご助言等ございましたら、当財団までご連絡ください。 community\_health@shf.or.jp

2021.5.28版